

東京陸協主催により 12月4日(日)に東京陸協ロングディスタンス・チャレンジが開催されますが、東京陸協の配慮により WPA 公認競技会(エンドース)として実施することが決まりました。

大会名: 東京陸協ロングディスタンス・チャレンジ

期日: 2022年12月4日(日)

場所: AGFフィールド(味の素スタジアム西競技場) ※東京都調布市。京王線飛田給駅下車

実施種目: 男女 3000m、5000m

大会要項: <https://www.jaaf.info/hp/syusai22/16/yoko.pdf>

参加料: 2200円(消費税を含む)

パラアスリート参加にあたっての確認事項

○健常者と同様に日本陸連競技規則で競技を実施できるクラスのみ。ガイドランナーと走ることは問題ない。エントリー時にガイドランナーの氏名が必要。

○日本パラ陸連(JPA)、日本知的障がい者陸連、日本ブラインドマラソン協会のいずれかに登録している競技者で、日本陸連登録競技者であること。ガイドランナーも日本陸連登録が必要。

○東京陸協主催の競技会であるので、大会要項の記載要件を理解し、同意できること。

○パラアスリートとしての種目設定はせず、記録順に健常者と同じ組で競技を実施。

○WPA 公認競技会として実施し、IPC 登録者で、IPC クラス分けステータスが C または R(期限内)の者の記録は WPA ランキング対象となる。ドーピング検査も実施されるので世界・アジア記録の対象ともなる。

○WPA ランキングへの反映を希望するパラアスリートは申し込み時に氏名の後ろに競技クラスを付記すること。例:東京 太郎(T11)

申込みと問い合わせ

上記、確認事項の条件を満たしたパラアスリートのエントリーは日本パラ陸連が取りまとめるので、東京陸協のサイトから東京陸協指定のエントリーシートをダウンロードのうえ必要事項を記入して日本パラ陸連事務局までメールにて送付のこと。

すでに東京陸協に申し込み済みの場合も上記条件を満たせば、WPA ランキングへの反映対象となるので、エントリー済みであることを日本パラ陸連事務局までメールで連絡すること。未連絡の場合には、WPA への記録申請ができない。

申し込み

日本パラ陸連へのエントリー締め切り **2022年11月17日(木)12時**

問い合わせもメールにておこなうこと **アドレス:entry@para-ath.org**

参加料の振り込み

エントリー後、速やかに、日本パラ陸連の口座に郵便振込にて送金のこと。参加料の振り込みがない場合、参加は認められないので注意すること。